

## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 日本一ソフトウェア  
 コード番号 3851 URL <http://www.nippon1.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 新川宗平  
 (氏名) 世古哲久

TEL 058-371-7275

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	458	△40.3	△71	—	△53	—	△62	—
27年3月期第1四半期	767	39.4	1	△93.0	2	△93.1	△15	—

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 △21百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △16百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	△12.64	—
27年3月期第1四半期	△3.21	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	2,824	2,153	75.7	430.03
27年3月期	3,128	2,212	70.4	444.80

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 2,138百万円 27年3月期 2,201百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,181	△42.6	△119	—	△79	—	△78	—	—
通期	3,096	△15.7	123	△11.8	122	△21.3	68	249.6	13.87

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	5,031,300 株	27年3月期	5,031,300 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	58,000 株	27年3月期	58,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	4,973,300 株	27年3月期1Q	4,964,900 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料公表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国経済の減速傾向や欧州経済の動向などの懸念材料は見られるものの、政府の経済政策や日本銀行による金融政策により株価の上昇や円安の傾向が継続し、緩やかな景気回復基調を維持しながら推移しました。

当社グループが属するゲーム業界におきましては、6月に米国で開催された世界最大のデジタルゲーム見本市E3(Electronic Entertainment Expo)にて、新たにVR(Virtual Reality)を使用したタイトルが多数発表され、体験イベントも開催されるなど、今後のゲーム業界の発展に向けた新たな動きが見られました。

コンシューマーゲーム業界におきましては、往年の名作を現行のハードウェアにダウンロードできるサービスが普及し、従来主流であったパッケージ販売に加えて、ダウンロード販売が急速に広がりつつあります。

オンラインゲーム業界におきましては、パソコンへのダウンロード販売が主流であったインディーズ(独立系)ゲームが、新たな展開として据え置き型ハードウェアであるPlayStation4やXbox Oneへの販売を開始しており、今後の市場の拡大が見込まれています。

このような状況の中で、当社グループのパッケージ事業におきましては、全3タイトルを発売いたしました。オンライン事業におきましては、PlayStation Networkを通じてダウンロードコンテンツの配信を行ってまいりました。ライセンス事業におきましては、他社が配信するソーシャルゲームにてコラボレーションを行ってまいりました。その他事業におきましては、ゲームソフトの受託開発及びカードゲームショップ「プリニークラブ」の運営を行ってまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高458,515千円、営業損失71,190千円、経常損失53,500千円、親会社株主に帰属する四半期純損失62,861千円となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりです。

#### (パッケージ事業)

パッケージ事業におきましては、国内外合わせて全3タイトルの発売を行いました。

国内市場では、『魔界戦記ディスガイア4 Return PlayStation Vita the Best』(PlayStation Vita専用ゲームソフト)『ディスガイア D2 PlayStation3 the Best』(PlayStation3専用ゲームソフト)の2タイトルを発売いたしました。

海外市場では、『Operation Abyss: New Tokyo Legacy』(邦題:『東京新世録 オペレーションアビス』、PlayStation Vita専用ゲームソフト)を発売いたしました。

グッズの制作・販売におきましては、新規グッズの制作や当社ホームページでの通信販売サイトにおけるキャンペーンの展開を行い、既存顧客の満足度向上に努めました。

その結果、当事業全体におきましては、売上高218,690千円、営業損失88,427千円となりました。

#### (オンライン事業)

オンライン事業におきましては、PlayStation Networkを通じてダウンロードコンテンツやカスタムテーマの配信などを行ってまいりました。

その結果、当事業全体におきましては、売上高198,415千円、営業利益82,687千円となりました。

#### (ライセンス事業)

ライセンス事業におきましては、クローバーラボ株式会社が配信しておりますAndroid OS及びiOS対応のゲームアプリ『ゆるドラシル』に、『魔界戦記ディスガイア』シリーズのキャラクターが登場するコラボレーションなどを行ってまいりました。

その結果、当事業全体におきましては、売上高16,687千円、営業利益15,130千円となりました。

#### (その他事業)

その他事業におきましては、株式会社ブロッコリーから発売が予定されている『神々の悪戯(あそび)InFinite』(PlayStation Portable専用ゲームソフト)の受託開発を行いました。また、当社のグッズやトレーディングカードを扱うカードゲームショップ「プリニークラブ」の運営を進めてまいりました。

その結果、当事業全体におきましては、売上高24,722千円、営業損失991千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は2,824,086千円となり、前連結会計年度末に比べ304,788千円の減少となりました。

主な流動資産の増減は、仕掛品が増加(前連結会計年度末に比べ151,591千円の増加)したものの、現金及び預金が減少(前連結会計年度末に比べ102,543千円の減少)、受取手形及び売掛金が減少(前連結会計年度末に比べ372,080千円の減少)しております。

主な固定資産の増減は、建物及び構築物の減少(前連結会計年度末に比べ3,371千円の減少)等によるものであります。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債は670,786千円となり、前連結会計年度末に比べ245,962千円の減少となりました。

主な流動負債の増減は、買掛金の減少(前連結会計年度末に比べ104,855千円の減少)、短期借入金の減少(前連結会計年度末に比べ80,000千円の減少)等によるものであります。

主な固定負債の増減は、退職給付に係る負債の増加(前連結会計年度末に比べ1,290千円の増加)等によるものであります。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は2,153,299千円となり、前連結会計年度末に比べ27,191千円の減少となりました。

主な純資産の増減は、為替換算調整勘定が増加(前連結会計年度末に比べ15,542千円の増加)したものの、利益剰余金が減少(前連結会計年度末に比べ72,808千円の減少)しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は概ね当初の予想どおりに推移しており、平成27年3月期決算短信(平成27年5月15日付公表)において発表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

特定子会社の異動には該当しておりませんが、ベトナム社会主義民主共和国で NIPPON ICHI SOFTWARE VIETNAM CO., LTD を設立し当四半期連結累計期間より連結対象となりました。なお、同社は連結子会社である NIPPON ICHI SOFTWARE ASIA PTE. LTD の子会社であり、当社の孫会社に該当いたします。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、海外連結子会社については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,243,044	1,140,501
受取手形及び売掛金	500,072	127,992
商品及び製品	96,264	79,007
仕掛品	153,305	304,896
繰延税金資産	62,969	64,163
その他	108,338	148,779
貸倒引当金	△1,700	△2,783
流動資産合計	2,162,295	1,862,556
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	290,694	287,323
機械装置及び運搬具(純額)	4,015	3,615
土地	191,379	191,379
その他(純額)	39,645	39,703
有形固定資産合計	525,735	522,021
無形固定資産	28,279	27,434
投資その他の資産		
投資有価証券	389,206	386,824
その他	23,358	25,249
投資その他の資産合計	412,564	412,074
固定資産合計	966,579	961,529
資産合計	3,128,874	2,824,086

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	189,555	84,699
短期借入金	260,000	180,000
未払金	107,058	110,631
未払法人税等	4,267	11,671
賞与引当金	100,773	32,324
売上値引引当金	134,297	129,405
その他	78,417	77,329
流動負債合計	874,368	626,063
固定負債		
退職給付に係る負債	18,737	20,027
その他	23,643	24,696
固定負債合計	42,380	44,723
負債合計	916,749	670,786
純資産の部		
株主資本		
資本金	521,920	521,920
資本剰余金	511,920	511,920
利益剰余金	1,073,388	1,000,580
自己株式	△16,870	△16,870
株主資本合計	2,090,357	2,017,549
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△21,750	△27,125
為替換算調整勘定	132,685	148,228
その他の包括利益累計額合計	110,935	121,102
新株予約権	10,832	14,646
純資産合計	2,212,125	2,153,299
負債純資産合計	3,128,874	2,824,086

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	767,617	458,515
売上原価	494,840	222,623
売上総利益	272,777	235,892
販売費及び一般管理費	271,520	307,083
営業利益又は営業損失(△)	1,256	△71,190
営業外収益		
受取利息	980	5,285
受取配当金	707	3,213
為替差益	—	8,908
その他	787	569
営業外収益合計	2,476	17,977
営業外費用		
支払利息	—	51
為替差損	1,568	—
その他	117	236
営業外費用合計	1,686	287
経常利益又は経常損失(△)	2,046	△53,500
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	2,046	△53,500
法人税等	17,988	9,360
四半期純損失(△)	△15,941	△62,861
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△15,941	△62,861



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純損失(△)	△15,941	△62,861
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,170	△5,374
為替換算調整勘定	△7,360	15,542
その他の包括利益合計	△189	10,167
四半期包括利益	△16,131	△52,693
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△16,131	△52,693
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	パッケージ 事業	オンライン 事業	ライセンス 事業	その他事業	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	559,605	170,511	11,936	25,563	767,617	-	767,617
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	559,605	170,511	11,936	25,563	767,617	-	767,617
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△28,488	86,173	10,115	△1,335	66,465	(65,208)	1,256

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額65,208千円は当社管理部門に係わる費用であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	パッケージ 事業	オンライン 事業	ライセンス 事業	その他事業	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	218,690	198,415	16,687	24,722	458,515	-	458,515
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	218,690	198,415	16,687	24,722	458,515	-	458,515
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△88,427	82,687	15,130	△991	8,398	(79,588)	△71,190

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額79,588千円は当社管理部門に係わる費用であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。